

幼子 おきなご

赤ちゃんの姿を見て、どう思いますか。考えたことを次の空白に書いて下さい。

幼子イエスさま おきなご

イエスさまが幼子として生まれたことには重要な

意味があります。幼子は無力であり、誰かの助けがなくては生きていけません。私たちが神さまの子としてのイエスさまを考える時、私たちとは違う特別な方というイメージがあります。しかし、実際にはイエスさまは私たちと同じ姿で生まれました。イエスさまはガリラヤのナザレで、ヨゼフさまとマリアさまのもとで育てられ、成長していきます。

子どもたちがだんだんと成長していくことは誰もが知知っていることであり、自分自身の経験してきたことでもあります。私たちの信仰生活も、幼子の姿で生まれ、成長されたイエスさまと同じように、成長

していくことを考えてみる必要があります。

そのため、アブラハムのことを考えることは、私たちの信仰生活にとつてとても大事なことです。聖書の

記事によりますと、アブラハムは神さまからの呼び

かけに答えて、行動したと伝えられています。しかし、

実際には、始めは何もわからずに行動し、その結果が

出てから、後で振り返って見て、それが神さまの呼び

かけだったと考えたのです。

つまり、アブラハムも始めから信仰を持っていたの

ではなく、いろんな出来事を経験するなかで成長し、

信仰を確かなものとしていったのです。

このように、誰でも始めから完成された人はいません。いろんな経験を通して成長していけるのです。イエスさまが成長されていく姿を通して、私たちも信仰の歩みを今後も続けていくことが大切なのです。

